

週報

WEEKLY REPORT

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club



RIテーマ
ロータリー：
変化をもたらす

第16回例会記録(通算第2747回)

平成29(2017)年11月20日

斉唱 国家 君が代

ロータリーソング「われらの生業」

来訪者紹介

山角智秀様(熊本第4Gガバナー補佐)

清田好彦様(熊本西南RC)

徳永隆正様(熊本西南RC)

村田和幸様(熊本西南RC)

www.kumamoto-southrc.org

会長報告 (今村浩昭君)

皆さま、こんにちは。本日の卓話は、田川憲生会員の会員卓話です。楽しみにしております。後ほどよろしく願いいたします。

まず、先週開催されました「定例理事会」のご報告です。

- 12/4 年忘れ家族会について⇒例会振替。事業計画、予算案にて承認されました。
- 新年会について
⇒1/9(火)「松葉」開催が承認されました。
- 1/5(金) 熊本市域 RC 新春合同例会について⇒例会振替なし。(参加の場合はメークアップ対象)
- バナーの作製について⇒承認されました。



11月20日(月) 第1回 職場訪問@株式会社ツカサ創研

国際ロータリー第2720地区

熊本南ロータリークラブ

2017-2018年度 国際ロータリー会長 イアンH.S. ライズリー

例会日：毎週月曜日 12:30~13:30

例会場：〒860-8535 熊本市中央区上通町2-1 ホテル日航熊本内

創立日：昭和33年9月1日(承認昭和33年11月24日)

会長：今村 浩昭 / 幹事 玉田 光識 / クラブ広報委員長 / 大津英敬



[今日]
例会

- 1 今日の歌
- 2 来訪者紹介
- 3 会長・幹事報告
- 4 月間テーマ卓話 林 明様 (熊本江南RC)

[今月/来月]
行事

- 12/2 職業奉仕第2回セミナー @熊本県民交流会館パレア
- 12/4 年次総会・年忘れ家族会 @ホテル日航熊本
- 1/5 熊本市域 RC 新春合同例会 @ホテルキャッスル
- 1/9 新年会@松葉

5. 地区関係会合等の出席(メークアップ対象)について
⇒出席報告書がないため、口頭での報告が承認されました。
6. 2018年地区大会について
⇒当クラブより SAA 担当を選出することが承認されました。(20名程度)
7. 熊本まちあかりについて⇒会長より熊本第3G、第4G各クラブ会長へ寄付のご案内。(ガバナー補佐へ報告)尚、熊本まちあかりにつきまして、本日お見えの山角ガバナー補佐に早速相談させていただきました。今回はあまり時間もないことから、熊本第4グループの各会長と直接お話をいただき、出来る範囲でのご協力をお願いする方向で話が進んでいます。また、このプロジェクトが今後継続事業となるのであれば、次年度からは熊本市域 RC 会長・幹事会等での議案として提出したほうが

よいかと思います。

さて、先日 11/3 に開催されました「第 5 回 熊本県水球競技大会」で、熊本高校の「立志篤行」と書かれた横断幕がございました。校訓のようですが、立志は志を立てること。篤行は心のこもった行い。きちんと目標を持ち、人に優しくせよ、のような意味合いでしょうか。当クラブにも熊本高校 OB の方がいらっしゃいますが、ロータリーの考えに通じるものがあると思い、大変感動いたしました。

出席報告 (金井昌道君)			
会員数	出席数	出席率	前々回 修正出席率
64名	42名	70.00%	80.00%
出席規定適用免除者 4名		欠席記録免除者 1名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

例会変更のお知らせ

○05福祉 RC～熊本第2グループ IM 前に日程変更

[変更前] 11月28日(火)12:30～

[変更後] 12月1日(金)未定

○水前寺公園 RC～定款に基づき休会

[日 程] 11月29日(水)12:30～

○平成 RC～定款に基づき休会

[日 程] 11月29日(水)12:30～

○菊南 RC～熊本第2グループ IM へ日程変更

[変更前] 11月29日(水)12:30～

[変更後] 12月1日(金)

○東南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 11月29日(水)12:30～

○りんどう RC～熊本第2グループ IM へ日程変更

[変更前] 11月30日(木)13:00～

[変更後] 12月1日(金)

○菊南 RC～親睦会のため日程場所変更

[変更前] 12月6日(水)12:30～

[変更後] 12月3日(日)14:00～

[場 所] 熊本県総合体育館

○西 RC～定款に基づき休会

[日 程] 12月19日(火)12:30～

○水前寺公園 RC～親睦会のため時間変更

[変更前] 12月20日(水)12:30～

[変更後] 12月20日(水)18:30～

○西 RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 12月26日(火)12:30～

[変更後] 12月26日(火)18:30～

[場 所] ロシア料理「ボルガ」

○菊南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 12月27日(水)12:30～

○水前寺公園 RC～定款に基づき休会

[日 程] 12月27日(水)18:30～

幹事報告(玉田光識君)



- 1.熊本東南 RC より、熊本東南 RAC 例会開催のご案内が届いております。
- 2.RI 第2720地区ローターアクトより、地区新聞第1号が届いております。
- 3.本日の第1回職場訪問にご参加の方は、14:30現地集合(株式会社ツカサ創研様)です。(乗合の方は14:00ホテル日航熊本1F ロビー)よろしくお願いいたします。

RI 第2720地区 熊本第4G ガバナー補佐挨拶(山角智秀様)



皆さま、こんにちは。10月19日開催の熊本第4G インターシティーミーティングには、全員登録また、多数のご参加をありがとうございました。さて、先ほど今村会長からもご報告がございましたが、熊本まちあかりの相談を受けまして、時間もないことでしたので今回は熊本第4グループのクラブだけを回り、ご協力をお願いをしているところです。来年2月の熊本市域 RC 会長・幹事会にて報告を行いたいと思いますが、是非来年度からは早めにご準備いただき、熊本市域 RC 全体でのプロジェクトとして協力できればと思います。

熊本西南 RC 会長挨拶(清田好彦様)



皆さま、こんにちは。熊本西南 RC 会長の清田です。今週は当クラブ例会が休会です。出席率向上の強化、また新入会員のメーキャップ体験も兼ねて、他クラブを訪問しようということになりました。本日は3名で参加させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

委員会報告

●職業奉仕委員会 (永井富士雄君)



皆さま、こんにちは。本日の 第1回目の職場訪問にご参加の方は14:30現地集合です。今回、瀧田俊郎会員のご協力により株式会社ツカサ創研様にて業務説明・社内見学等予定しています。参加申込されていない方も都合がつかれる方は是非ご参加ください。

●スマイルボックス(山下洋一郎君)

○山角智秀様 II

10月19日の熊本第4グループ IM の際は、皆さま大変お世話になりました。

○清田好彦様・徳永隆正様・村田和幸様 (熊本西南 RC)
本日は、新入会員のメーキャップに同行してまいりました。熊本南 RC 今村会長の会の運営を勉強させていただきます。

○今村浩昭君・玉田光識君・告坂和紀君・喜讀宣友君
杉光定則君

本日は、山角ガバナー補佐、熊本西南 RC 清田会長、徳永会員、村田会員のご来訪を心より歓迎いたします。また、本日の会員卓話 田川会員のお話を心から楽しみにしております。

○久峨章義君・後藤 博君・井上雄一郎君・山本 円君
林田公治君

山角ガバナー補佐、並びに熊本西南 RC 清田会長、徳永パスト会長、村田会員のご来訪を歓迎しスマイルいたします。

○瀧田俊郎君・堀川貴史君・漆島典和君・永井富士雄君
古財良一君・藤見泰之君・北口 誠君・金井昌道君
山下洋一郎君・大津英敬君

ご来訪の山角ガバナー補佐、熊本西南 RC 清田会長、徳永パスト会長、村田会員を歓迎いたします。また、本日の卓話者 田川会員に心から感謝いたします。昨夜は眠れませんでした。

○金井昌道君 V

昨日、長男の結婚式でした。お相手は熊本の慈恵病院に勤めていた方で、熊本との不思議な縁を強く感じております。喜びと感謝のスマイルです。

○寿崎 肇君

11/16 から台湾に行き、19 日夜中に帰国しました。台湾で聖人と言われた台湾のために尽くした日本人教師の慰霊にまいりました。また本日はロータリー研究会のため早退させていただきます。

●会員卓話 (杉光定則君)

「創造的復興と熊本経済」

田川憲生君



①熊本地震から1年7ヶ月が経過した現在の状況

1. プラス面

■熊日の調査結果 (H29/7 中旬~8 中旬実施) では、県内主要企業のうち、地震前とほぼ同水準に回復した企業 (53.8%)、地震前を上回った企業 (17.0%)、地震の影響を受けていない企業 (15.9%) で実に 86.7% を占め、地震の影響をほぼ脱したといえる。また地震前の水準に戻っていない企業においても、41.7% が 1~2 年以内の回復を見込むとする結果が出ている。

■日銀熊本支店は「熊本県内の景気は、地域や業種によって厳しさを残しつつも、力強い復興需要の波及を背景に、穏やかな拡大に転じつつあるとし、日銀短観 (2017/9 月調査) では、製造業はグローバル需要や復興需要を受けて一段と「良い」超幅を拡大、非製造業では小売や宿泊・飲食サービスを中心に「良い」幅は縮小したものの高水準を維持との調査結果が出ている。

■その結果、倒産件数はここ 50 年で最小、負債総額も歴代 35 番目で、平成以降では平成 2 (1990) 年に次ぐ下から 6 番目の低水準となっている。

■その理由として、震災後に講じられた「グループ補助金」等の支援拡充や金融支援の充実による資金繰り安定化策が奏功していると考えられる。

2. マイナス面

■一方、小規模企業を対象とした熊本商工会議所経営動向調査 (H29/9) では、業況 DI は、前回調査より更に 1.0 ポイント低下の▲3.6 となり、復興需要が続くものの深刻な人手不足が業況に大きく影響との結果が見られる。

■日銀の県内金融経済概観においても、「人手不足が入札時の不調・不落をもたらしているほか、工事進捗の制約要因となっている点に変わりはない」としている。

■工事復旧の本格化、住宅投資や公共投資も幅広い主体からの発注が伸びる一方、有効給仕倍率の高水準 (1.65 倍) での推移や、日銀熊本支店の雇用人員判断 DI も非製造業で「不足」超幅が拡大 (▲39) との結果が見られる。

結果として・・・

現在の熊本は、「需要>供給」の様相を呈しており、「供給力の向上」とそれに伴う「需給ギャップの改善」に向けた対策が急務。各企業においても、「人手不足

対策」、「技術革新・イノベーション」「生産性向上」等の対応が求められる。

*スピード感のある復興

1. 県民が混乱している時に、「創造的復興」のノロシ
2. 安倍政権最強時・・・各省庁の付度合戦
3. 阪神淡路大震災、東日本大震災の教訓が生かされた（物資の供給、電力、通信、道路）

②エピソード

- ・熊本市中心部アーケード街でのワゴンセール開催
- ・復興割り、グループ補助金（補助率 3/4 に嵩上げ）、小規模事業者持続化補助金（補助率 2/3、上限 200 万円）
- ・熊本市中心部の都市ガス早期復旧（4/25）

【例会予定】

12/4 年次総会・年忘れ家族会

12/11 外部卓話 河野文夫様

（九州中央リハビリテーション学院長）

12/18 定款に基づき休会

12/25 外部卓話 荒木正博様

（熊本日日新聞社 編集局長）

◆RI ニュース（国際ロータリーHP より）

国連でのロータリーデー：平和を現実にしよう

第1次世界大戦終結 99 周年を記念し、スイス・ジュネーブの国連事務局で、「ロータリーデー」が開催され、1,200 以上が集まりました。11 月 11 日（土）、87 カ国の代表者が元国際連盟のパレ・デ・ナシオンに集結し、イアン H.S. ライズリー RI 会長が以下のテーマを提唱しました。「平和：変化をもたらす (Peace: Making a Difference) 」。 「国際理解、親善、そして平和は、兼ねてからのロータリーの第一目標」と話すライズリー氏。「ロータリーの奉仕活動はすべて平和構築につながることで、そして平和構築のために奉仕を行うことは、私たち皆がすでに認識していることです」今回、これまでの 13 年間で初めて、「ロータリーデー」の行事がニューヨーク以外で開催されることとなりました。ジュネーブ平和週間の最後の日を「ロータリーデー」となり、ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は、「ロータリーと国連の長年にわたる協力関係と、平和と国際理解の追求」を言明しました。「ロータリー会員は、奉仕を通じて、平和を概念から現実に行うことができると、エド・フタ氏（国連に対するロータリー代表）は述べました。「平和は概念として説くものではなく、実現すべきものです」イベントのハイライトとして、ジョン・ヒューコ事務総長が、2017 年の「世界を変える行動人：平和の推進者」（People of Action: Champion of Peace）を発表し、「組織の活

動の範囲・影響力」を称え、「より平和的な、より活力のある社会になるための道しるべ」を記したことを称えました。選ばれた 6 人は、以下の通りです。

1. アレハンドロ・レイエス・ロザーノさん（コロンビア、Bogotá Capital ロータリークラブ会員）： ロータリーのグローバル補助金を活用して、中南米 6 カ国の 27 名の女性に対し平和構築、紛争解決、仲裁スキルの研修を実施。また、コロンビアのフアン・マヌエル・サントス大統領の任命により、コロンビア革命軍との 50 年にわたる紛争の終結に向けた交渉と条件設定を行うチームの一員となっている。

2. ジーン・ベストさん（スコットランド、Kirkcudbright ロータリークラブ会員）： 争いを解決するスキルを 10 代の子どもに教え、子どもたちが学校や地元地域で平和関連の奉仕活動を立ち上げることを目的とした平和プロジェクトを実施。「自分の心に平和がなければ、世界平和を目指すことはできません」

3. サフィナ・ラーマンさん（バングラデシュ、Dhaka Mahanagar ロータリークラブ会員）： バングラデシュの職場における女性の権利推進に尽力。衣類工場経営者として同国で初めて、女性従業員のための健康保険と産休制度を導入。「教育は、平和に向けた変化の原動力となります」

4. アン・フリッシュさん（米国、White Bear Lake ロータリークラブ会員）： 非武装の市民が紛争地域の人びとを守れると信じ、バンコクおよびタイ南部で平和プロセスの研修プログラムを設立。「持続可能な平和とは、市民による積極的な参加を必要とします」

5. キラン・シラーさん（元ロータリー平和フェロー）： 米国テネシー州にある International Storytelling Center（国際ストーリーテリングセンター）の所長。同センターは、平和構築のための手段としてストーリーテリングを用いている。「話を伝えるということは本当に重要だと思います」

6. テイラー・キャス・タルボットさん（元ロータリー平和フェロー）： 日本の国際基督教大学ロータリー平和センターの卒業生。毎日 20 トン分のむき出しの衛生廃棄物を扱うごみ収集者のために、SWaCH（ごみ収集者共同組合）と協力して、ゴミ収集者が衛生廃棄物に直接触れることなく適切に仕分けができるキャンペーンを開始。Live Debris プロジェクトでは、世界レベルで廃棄物の問題に取り組んでいる。

